

体温スクリーニングシステム「FeverCheck[®]」による 社会貢献

大仁 雄一^{*1}
Oni Yuichi

1. はじめに

体温スクリーニングシステム FeverCheck[®]は、当社の歴史の中で極めて異質な製品といえる。対象が産業ではなく、「人間」であり、使われる場面は非産業を含めた多岐にわたる。新型コロナウイルス感染対策のため、2020年4月20日に販売開始して以来、プロモーションのためには、実機による実演が必須とわかった。

FeverCheck[®]の特徴は、歩行者の体温をウォークスルーのまま（測定距離2～3m）瞬時に、高精度（±0.3℃）で体温を測定して発熱状況を自動判定できることである。そして、他社製品との違いを知っていただくには、実地運用でご覧いただくのが早道であると考えた。

そこで、東京事務所(大森)を基点としFeverCheck[®]のデモンストレーション機を全国のIHI本社・支社・営業所、技術開発本部(i-muse)など国内各所に広く配置して、“ご覧いただく機会”を増やすことにした。新型コロナウイルスの感染拡大により、人の集まりが激減。そのような中でも、安全・安心に留意して開催されたイベントで、IHIグループによる、FeverCheck[®]を使用した出張検温の無償サービス、ひいては社会奉仕活動が展開された。本稿では、FeverCheck[®]の使用状況の一部と、使用後のお客様の感想や評価についてご紹介する。

2. スポーツイベント

まずはスポーツイベントの例を示す。

- (1) 2020年9月26日：新規でアジアリーグアイスホッケーに参戦したプロアイスホッケーチーム『横浜 GRITS』のプレシーズンマッチ（KOSE 新横浜スケートセンター）でのスタッフおよび選手の検温。
- (2) 2020年11月21日：Green Triathlon 横浜 SDGs（山下公園、世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会）での、一般参加者の検温（写真1）。



写真1 Green Triathlon 横浜 SDGs

- (3) 2021年3月18日：令和3年度全国高等学校総合体育大会（2021年7月24日～8月24日）で使用される協賛品として高嶋技研（TGK）より福井県（教育委員会）に贈呈（写真2、写真3）。

*1：営業統括部 第2グループ

3. 講演会・試験会場

次に講演会・試験会場の例を示す。

- (1) 2020年10月29日：一般社団法人火力原子力発電技術協会関東支部講演会（機械振興会館）「水素エネルギー～今後の利用と展開～」での来場者の検温（写真5）。

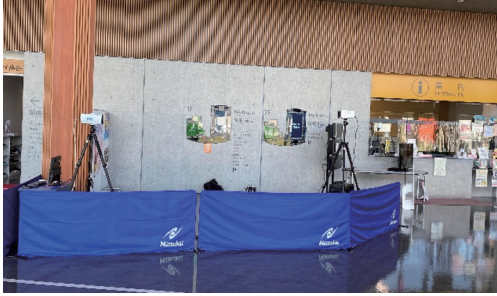


写真2 令和3年度全国高等学校総合体育大会



写真3 FeverCheck®を協賛品として贈呈（福井県豊北教育長とTGK橋本社長（当時））



写真5 火力原子力発電技術協会関東支部講演会

- (4) 2021年3月24日：プロバスケットボールゲーム（富山総合体育館、富山経済同友会主催）での入場者の検温。
- (5) 2021年5月15日～16日：ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会（ホテルニューグランド、世界トライアスロンシリーズ横浜大会組織委員会）での大会スタッフ、メディアの検温（写真4）。

- (2) 2020年11月6日：山形観光アカデミートップセミナー（山形県生涯学習センター遊学館）での関係者、聴講者の検温（写真6）。
- (3) 2020年11月26日：火力原子力発電大会（東京フォーラム、火力原子力発電技術協会主催）でのご招待者の検温（写真7）。



写真4 ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会



写真6 山形観光アカデミートップセミナー



写真7 火力原子力発電大会（提供：電気新聞）



写真8 青葉区民音楽祭

- (4) 2020年12月16日：火力原子力発電技術協会 関東支部講演会（内幸町ホール）「海外プロジェクトの経験を語る～発電所建設の経験～」での来場者の検温。
- (5) 2021年2月5日：高松商工会議所経済講演会「ウィズコロナ・アフターコロナの中小企業」での聴講者の検温。
- (6) 2021年2月14日：漢字検定（サン・イレブン高松、公益財団法人日本漢字能力検定協会主催）の受験者の検温。
- (7) 2021年3月10日：ロータリークラブ福岡講演会参加者の検温。

4. 地域イベント

次に地域イベントの例を示す。

- (1) 2020年11月8日：青葉区民音楽祭（横浜市青葉公会堂）での来場者、演奏者の検温（写真8）。
- (2) 2021年1月2日：四万十町成人式（窪川四万十会館）での、新成人と親族の検温（写真9、写真10）。
- (3) 2021年4月2日：高知城花回廊（高知市観光協会主催）での来場者の検温（写真11、写真12）。



写真9 四万十町成人式（会場）



写真10 四万十町成人式（検温の様子）



写真 11 高知城花回廊（ブース外観）



写真 12 高知城花回廊（検温の様子）

5. おわりに

スポーツイベントはじめ、さまざまな場面での FeverCheck® の使用方法をご紹介させていただいた。その結果、市中でみかけるサーモグラフィーに比べて FeverCheck® の圧倒的な優位性（精度、早さ）を間近でご覧いただくことができ、イベントが全面的に解禁となる折には、安心・安全のために本製品が役立つことを実証した。

一方、当社は新製品「FeverCheck®」の普及のため、上述のようなボランティア活動に多々関わり、そこで社会奉仕の精神、特に地元へ貢献・協力することの大切さにあらためて気づかされた。苦しい時ほど、地域で助け合い、絆を深めることが必要となる。IHI 各支社でも、FeverCheck® による検温サービスを展開することにより、地元自治体や近隣の皆様との関係性を深めたと聞いた。そもそも IHI グループは B to B ビジネスモデル中心に事業展開しているため、このような機会は貴重である。一連のボランティアで、IHI グループが「貢献企業」と認められ、一般の皆様の前に IHI のロゴマークを表出いただけることは大変光栄である。社会におけるブランド価値と、社員のモチベーションの向上につながるものとする次第である。



営業統括部
第 2 グループ
大仁 雄一

TEL. 03-6404-6198
FAX. 03-6404-6044